

平成 24 年度 3 月補正予算の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、東日本大震災、原子力災害からの復興事業、緊急経済対策事業等緊急的な対応が必要な予算を措置する一方で、各事業費の確定に伴う予算の整理を行った。

2 一般会計補正予算（第 9 号）の概要

（1）補正予算の規模

歳入、歳出とも上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額 32,930,717 千円を減額し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 69,443,260 千円となった。

（2）主な補正内容

原子力災害対策事業	
原二小プール改築事業 (S59年建設の原二小プールの改築工事)	129,836千円
㊦都市公園等除染対策事業 (放射線量低減対策として芝生を除去した桜平山公園等の芝張替工事)	9,708千円
復興事業	
㊦農山漁村地域復興基盤総合整備事業負担金 (県営事業負担金：金沢・北泉地区調査測量設計)	3,938千円
㊦東日本大震災農業生産再生対策事業補助金 (穀類乾燥調整施設修繕に係る嵩上げ補助)	19,175千円
緊急経済対策事業（国補正予算関連）	
㊦震災対策農業水利施設整備事業 (ため池の耐震性検証業務委託：11箇所)	33,000千円
㊦市営住宅防災・安全対策事業 (仲町団地3、6号棟の外壁改修)	59,500千円
その他緊急対応	
㊦緊急雇用創出事業費補助金事業（2事業） (緊急雇用創出事業費補助金を活用して、12名の雇用を創出)	2,810千円

㊦は新規事業

(3) 継続費の設定

(単位:千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
2 総務費	7 東日本大震災対策費	防災集団移転促進事業	21,726,050	平成24年度	1,660,076
				平成25年度	13,889,360
				平成26年度	5,837,365
				平成27年度	339,249
2 総務費	7 東日本大震災対策費	(仮称) 大町第一災害公営住宅整備事業	1,116,110	平成24年度	26,476
				平成25年度	795,628
				平成26年度	294,006
2 総務費	7 東日本大震災対策費	(仮称) 大町第二災害公営住宅整備事業	2,127,585	平成24年度	38,273
				平成25年度	1,522,879
				平成26年度	566,433
2 総務費	7 東日本大震災対策費	(仮称) 大町第三災害公営住宅整備事業	793,182	平成24年度	176,640
				平成25年度	448,343
				平成26年度	168,199
2 総務費	7 東日本大震災対策費	(仮称) 鹿島西町災害公営住宅整備事業	739,841	平成24年度	23,833
				平成25年度	509,618
				平成26年度	206,390
2 総務費	7 東日本大震災対策費	(仮称) 西川原災害公営住宅整備事業	647,403	平成24年度	25,617
				平成25年度	621,786

(4) 繰越明許費の設定

(追加)

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	7 東日本大震災対策費	都市防災推進事業	5,550
		津波被災共同墓地整備事業	11,112
		災害廃棄物処理対策事業	14,144
		かしま保育園太陽光発電設備整備事業	500
		水産業共同利用施設復興整備事業	48,866
		震災対策農業水利施設整備事業	33,000
		復興住宅施設建設促進事業補助金	42,500
		市営住宅防災・安全対策事業	59,500
		原町第一中学校屋内運動場改築事業	459,111
		石神中学校校舎耐震改修事業	142,383
		小高中学校屋内運動場耐震改修事業	120,205
		防災集団移転関連道路整備事業	15,675
		社会資本整備総合交付金事業(復興)	32,810
	8 原子力災害対策費	生活圏除染事業	1,762,966
		除去土壌等仮置き場設置管理事業	1,789,660
		農地除染事業	1,300,000
		都市公園等除染対策事業	9,708
		小学校空調機器等整備事業	44,834
		学校敷地等土壌改善事業	168,681
		原二小プール改築事業	137,836

(追加)

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
3 民生費	1 社会福祉費	小規模介護施設等緊急整備等臨時特例基金事業補助金	42,077
4 衛生費	1 保健衛生費	市営陣ヶ崎公園墓地整備事業	96,489
7 商工費	1 商工費	サービスエリア利活用拠点整備事業	440,000
8 土木費	2 道路橋梁費	地方特定道路整備事業	25,725
		社会資本整備総合交付金事業	53,753
	4 都市計画費	環状1号線整備事業	17,883
	5 住宅費	市営住宅営繕事業	2,114
11 災害復旧費	1 厚生労働施設災害復旧費	過年発生公共災害復旧事業(おだか保育園)	12,223
		過年発生公共災害復旧事業(小高保健福祉センター)	20,854
	2 農林水産施設災害復旧費	過年発生公共災害復旧事業(農地農業用施設)	696,630
	3 公共土木施設災害復旧費	過年発生公共災害復旧事業(道路橋梁施設)	105,560
		過年発生公共災害復旧事業(都市公園施設)	76,094
	4 文教施設災害復旧費	過年発生公共災害復旧事業(学校等施設)	200,644
		過年発生公共災害復旧事業(体育施設)	15,435
5 その他公共施設・ 公用施設災害復旧費	過年発生公共災害復旧事業(消防施設)	486,903	
合 計			8,491,425

(5) 債務負担行為の設定

(追加)

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
南相馬市雫浄化センター施設管理業務委託料	平成25年度から 平成29年度まで	受託事業者との契約額
押釜地区創設非農用地取得金 (大木戸押釜高倉線)	平成25年度から 平成26年度まで	418

3 特別会計補正予算の概要

①国民健康保険特別会計（補正第5号）

今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 231,378 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 11,137,484 千円となった。

②介護保険特別会計（補正第4号）

今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 400,614 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 5,998,440 千円となった。

③育英資金貸付特別会計（補正第1号）

貸付額の確定による予算の整理を行うもので、補正額 14,589 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 58,683 千円となった。

④簡易水道事業特別会計（補正第3号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 14,849 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 82,047 千円となった。

⑤亜炭鉱害復旧施設維持管理事業特別会計（補正第1号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 5,315 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 18,763 千円となった。

⑥農業集落排水事業特別会計（補正第2号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 14,919 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 287,805 千円となった。

⑦工場用地等整備事業特別会計（補正第4号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 16 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 1,026,538 千円となった。

⑧太田財産区特別会計（補正第1号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 133 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 1,144 千円となった。

⑨後期高齢者医療特別会計（補正第3号）

負担金見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 10,737 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 258,077 千円となった。

⑩水道事業会計（補正第3号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の増などにより 221,210 千円を増額し、収益的支出で維持管理費の減や減価償却費の減などにより 33,621 千円を減額し、補正後の支出総額が 780,151 千円となった。

資本的支出は、企業債償還金で増するものの建設改良費の減により 20,097 千円を減額し、補正後の支出総額が 484,954 千円となった。

⑪病院事業会計（補正第4号）

収益的収支においては、収益的収入で医業収益の減などにより 15,685 千円を減額し、収益的支出で人件費の増などにより 28,135 千円を増額し、補正後の支出総額が 3,670,828 千円となった。

資本的支出は、企業債建設改良費の減、長期貸付金の減などにより 47,409 千円を減額し、補正後の支出総額が 462,751 千円となった。

⑫工業用水道事業会計（補正第3号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の減などにより 2,672 千円を減額し、収益的支出で維持管理費の減などにより 6,431 千円を減額し、補正後の支出総額が 342,283 千円となった。

資本的支出は、建設改良費の減及び災害復旧事業に係る平成 23 年度起債前貸についての繰上償還に伴う企業債償還金の増により 3,579 千円を追加し、補正後の支出総額が 41,520 千円となった。

⑬下水道事業会計（補正第3号）

収益的収支においては、収益的収入で下水道使用料の増、収益的支出で被災施設の固定資産除却分に係る特別損失の増などにより、244,938 千円を増額し、補正後の支出総額が 1,403,646 千円となった。

資本的支出は、事業執行による予算の整理を行うもので、災害復旧費の減などにより、12,648 千円を減額し、補正後の支出総額が 2,462,120 千円となった。